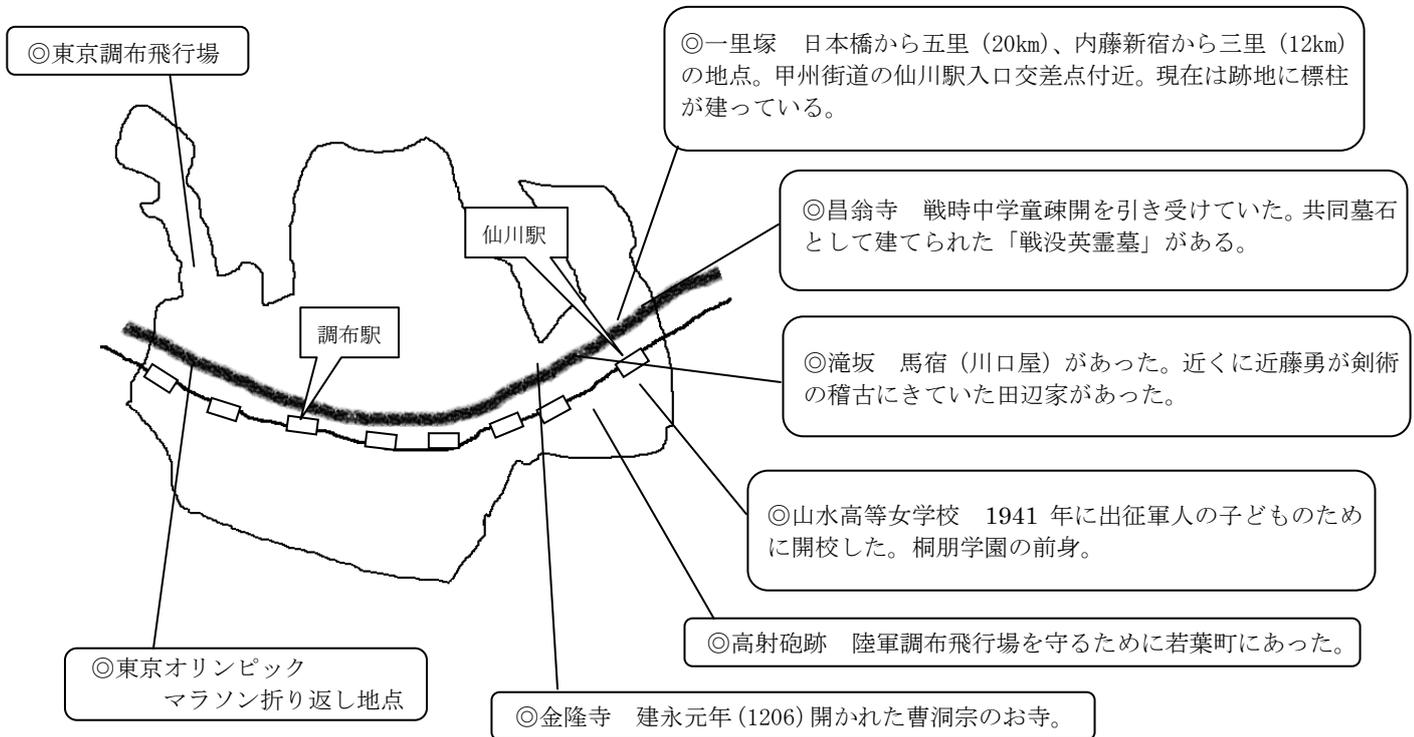


歌舞史劇「わが町、せんがわ」～おらほの時代（まつり）～にまつわる調布の史跡

「わが町、せんがわ」～おらほの時代（まつり）～は実際の史跡やエピソードがモチーフになっています。
 今回のモデルとなった場所を始めとして、舞台となった時代まつわる調布市内の史跡をご紹介します。



第2回せんがわピアノオーディション受賞コンサート (2014年1月18日開催)

出演者のお二人からメッセージをいただきました。

○金悠里さん

この度初めてのリサイタルを、せんがわ劇場でさせていただきました。受験と卒業試験に挟まれての今回の舞台でしたが、その間で長大なプログラムを仕上げることの大変さ、90分を弾ききる体力作りなど普段では学べないことを経験させていただきました。まだまだ成長過程の演奏ではありましたが、会場で聴いてくださっている皆様に支えていただきながら、楽しく気持ち良く弾き切ることが出来ました。今回このような素晴らしい機会を与えてくださった選考委員長の高橋多佳子先生、せんがわ劇場の皆様、本当にありがとうございました。



○田中優子さん

本番が終わって、感激がおさまらないまま感想を書かせていただきます。このような機会をあたえて下さった、せんがわ劇場スタッフの方、先生、友達、家族、周りの人たちには本当に感謝しております。私にとってフルリサイタルをすることは人生で初のことだったので、本当に気力や体力的にとっても大変なことだったけれど、私が今後音楽と触れ合っていく中で本当に素晴らしい経験となりました。今回演奏した曲目は、今までやってきた曲をプログラムにしたというよりは、リサイタルのために挑戦した曲目がほとんどで、プログラムも一から自分で考えて、憧れの曲を初リサイタルで演奏させていただいて、本当に感謝しています。まだまだ勉強中の演奏をみなさまが見守ってくださり、最後まであたたかい拍手をくださり、とても感動いたしました。本当にありがとうございました。

